

R7 FS -B第2回コース別講義・研修(10/7実施) 生徒アンケート 集計結果

	質問	回答番号					合計	
		①	②	③	④	⑤		
Q1	科・系(希望)	理数探究科	国際探究科	普通科理系	普通科文系		177	
		45 25.4%	25 14.1%	76 42.9%	31 17.5%			
Q2	FSコース	地域振興とデータサイエンス	人文学とサイエンス	教育と科学	ライフサイエンス	機械・エネルギー工学と社会	177	
		12 6.8%	33 18.6%	16 9.0%	20 11.3%	20 11.3%		
		デザインと工学	マテリアルサイエンスと人間社会	バイオ産業科学と社会課題	医療の最先端			
		19 10.7%	19 10.7%	12 6.8%	26 14.7%			
Q3	サイエンス(人文社会科学等も含む)についてどのように思うようになりましたか？	受講前から好きだったし、受講後はより好きになった	受講前から好きだったが、受講後もあまり変わらない	受講前から好きではなかったが、受講後は好きになった	受講前から好きではなかったし、受講後もあまり変わらない	受講前よりもきらいになった	177	
		76 42.9%	78 44.1%	20 11.3%	3 1.7%	0 0.0%		
Q4	面白かったですか？	面白かった	どちらかといえば面白かった	どちらともいえない	どちらかといえば面白くなかった	面白くなかった	177	
		130 73.4%	43 24.3%	4 2.3%	0 0.0%	0 0.0%		
Q5	内容を、自分なりに理解できましたか？	理解できた	どちらかといえば理解できた	どちらともいえない	どちらかといえば理解できなかった	理解できなかった	177	
		120 67.8%	52 29.4%	5 2.8%	0 0.0%	0 0.0%		
Q6	サイエンス(人文社会科学等も含む)に対する興味・関心はどのようになりましたか？	受講前も興味・関心はあり、受講後ももっと興味・関心が増加した	受講前も興味・関心はあり、受講後もあまり変わらない	受講前は興味・関心はなかったが、受講後は興味・関心をもつようになった	受講前は興味・関心はなく、受講後もあまり変わらない	受講前よりも興味・関心はなくなった	177	
		88 49.7%	64 36.2%	22 12.4%	3 1.7%	0 0.0%		
Q7	地域や社会の課題とサイエンス(人文社会科学等も含む)のつながりを実感することができましたか？	実感した	どちらかといえば実感した	どちらともいえない	どちらかといえば実感できなかった	実感できなかった	177	
		113 63.8%	47 26.6%	14 7.9%	2 1.1%	1 0.6%		
Q8	社会の各分野で、サイエンス(人文社会科学等も含む)を深く理解する人材が必要だと思うようになりましたか？	受講前も思っていた、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていたが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	177	
		100 56.5%	56 31.6%	19 10.7%	2 1.1%	0 0.0%		
Q9	将来、サイエンス(人文社会科学等も含む)に関連する職業に就きたいと思いませんか？	受講前も考えており、受講後はもっと考えるようになった	受講前も考えていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は考えていなかったが、受講後は考えるようになった	受講前は考えていなかったが、受講後もあまりかわらない	受講前よりも考えなくなった	177	
		60 33.9%	66 37.3%	24 13.6%	26 14.7%	1 0.6%		
Q10	将来の進路選択に向けて、新しい分野への興味・関心が増すなど視野を広げる機会となりましたか？	なったと思う	どちらかといえばなったと思う	どちらともいえない	どちらかといえばなったと思わない	なったと思わない	177	
		101 57.1%	64 36.2%	10 5.6%	2 1.1%	0 0.0%		

質問	回答番号						合計	
	①	②	③	④	⑤			
Q11 サイエンス(人文社会科学等も含む)を勉強することは、将来の仕事の可能性を広げられるので、自分にとってやりがいがあると思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった			<p>0.0% 50.0% 100.0%</p>
	84 47.5%	65 36.7%	21 11.9%	7 4.0%	0 0.0%	177		
Q12 将来勉強(あるいは研究)したい分野で必要となるので、サイエンス(人文社会科学等も含む)を学習することは重要だと思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった			<p>0.0% 50.0% 100.0%</p>
	87 49.2%	60 33.9%	24 13.6%	6 3.4%	0 0.0%	177		
Q13 新たな学問や取組に挑戦しようとする意欲(チャレンジ精神)はどのようになりましたか？	受講前も意欲があり、受講後はさらに意欲が高まった	受講前も意欲があったが、受講後もあまり変わらない	受講前はなかったが、受講後は意欲が高まった	受講前はなかったが、受講後もあまり変わらない	受講前よりもなくなった			<p>0.0% 50.0% 100.0%</p>
	91 51.4%	56 31.6%	21 11.9%	9 5.1%	0 0.0%	177		
Q14 試行錯誤を繰り返して課題解決に繋げる方法あるいは能力を習得できたと思えますか？	習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	そのような場面がなかった			<p>0.0% 50.0% 100.0%</p>
	83 46.9%	75 42.4%	14 7.9%	0 0.0%	5 2.8%	177		
Q15 今後、今回の講義・研修のような大学・研究機関等の研究者による講義や実験実習などがあつたら、また参加したいと思えますか？	参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	参加したくない			<p>0.0% 50.0% 100.0%</p>
	85 48.0%	71 40.1%	14 7.9%	5 2.8%	2 1.1%	177		

R7 FS -B第2回コース別講義・研修(10/7実施) 生徒アンケート 集計結果 (01地域振興)

	質問	回答番号					合計	集計結果
		①	②	③	④	⑤		
Q1	科・系(希望)	理数探究科 1 8.3%	国際探究科 2 16.7%	普通科理系 6 50.0%	普通科文系 3 25.0%		12	
Q2	FSコース	地域振興とデータサイエンス 12 100.0%	人文学とサイエンス 0 0.0%	教育と科学 0 0.0%	ライフサイエンス 0 0.0%	機械・エネルギー工学と社会 0 0.0%	12	
		デザインと工学 0 0.0%	マテリアルサイエンスと人間社会 0 0.0%	バイオ産業科学と社会課題 0 0.0%	医療の最先端 0 0.0%			
Q3	サイエンス(人文社会科学等も含む)についてどのように思うようになりましたか?	受講前から好きだったし、受講後はより好きになった 4 33.3%	受講前から好きだったが、受講後もあまり変わらない 6 50.0%	受講前から好きではなかったが、受講後は好きになった 1 8.3%	受講前から好きではなかったし、受講後もあまり変わらない 1 8.3%	受講前よりもきらいになった 0 0.0%	12	
Q4	面白かったですか?	面白かった 7 58.3%	どちらかといえば面白かった 4 33.3%	どちらともいえない 1 8.3%	どちらかといえば面白くなかった 0 0.0%	面白くなかった 0 0.0%	12	
Q5	内容を、自分なりに理解できましたか?	理解できた 7 58.3%	どちらかといえば理解できた 5 41.7%	どちらともいえない 0 0.0%	どちらかといえば理解できなかった 0 0.0%	理解できなかった 0 0.0%	12	
Q6	サイエンス(人文社会科学等も含む)に対する興味・関心はどのようになりましたか?	受講前も興味・関心はあり、受講後にはもっと興味・関心が増加した 4 33.3%	受講前も興味・関心はあり、受講後もあまり変わらない 6 50.0%	受講前は興味・関心はなかったが、受講後は興味・関心をもつようになった 1 8.3%	受講前は興味・関心はなく、受講後もあまり変わらない 1 8.3%	受講前よりも興味・関心はなくなった 0 0.0%	12	
Q7	地域や社会の課題とサイエンス(人文社会科学等も含む)のつながりを実感することができましたか?	実感した 7 58.3%	どちらかといえば実感した 2 16.7%	どちらともいえない 3 25.0%	どちらかといえば実感できなかった 0 0.0%	実感できなかった 0 0.0%	12	
Q8	社会の各分野で、サイエンス(人文社会科学等も含む)を深く理解する人材が必要だと思うようになりましたか?	受講前も思っていた、受講後にはもっと思うようになった 6 50.0%	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない 3 25.0%	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった 2 16.7%	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない 1 8.3%	受講前よりも思わなくなった 0 0.0%	12	
Q9	将来、サイエンス(人文社会科学等も含む)に関連する職業に就きたいと思いましたが?	受講前も考えており、受講後にはもっと考えるようになった 3 25.0%	受講前も考えていたが、受講後もあまりかわらない 5 41.7%	受講前は考えていなかったが、受講後は考えるようになった 3 25.0%	受講前は考えていなかったが、受講後もあまりかわらない 1 8.3%	受講前よりも考えなくなった 0 0.0%	12	
Q10	将来の進路選択に向けて、新しい分野への興味・関心が増すなど視野を広げる機会となりましたか?	なったと思う 6 50.0%	どちらかといえばなったと思う 6 50.0%	どちらともいえない 0 0.0%	どちらかといえばなったと思わない 0 0.0%	なったと思わない 0 0.0%	12	

質問	回答番号					合計	図表
	①	②	③	④	⑤		
Q11 サイエンス(人文社会科学等も含む)を勉強することは、将来の仕事の可能性を上げてくれるので、自分にとってやりがいがあると思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	12	
Q12 将来勉強(あるいは研究)したい分野で必要となるので、サイエンス(人文社会科学等も含む)を学習することは重要だと思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	12	
Q13 新たな学問や取組に挑戦しようとする意欲(チャレンジ精神)はどのようになりましたか？	受講前も意欲があり、受講後はさらに意欲が高まった	受講前も意欲があったが、受講後もあまり変わらない	受講前はなかったが、受講後は意欲が高まった	受講前はなかったが、受講後もあまり変わらない	受講前よりもなくなった	12	
Q14 試行錯誤を繰り返して課題解決に繋げる方法あるいは能力を習得できたと思えますか？	習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	そのような場面がなかった	12	
Q15 今後、今回の講義・研修のような大学・研究機関等の研究者による講義や実験実習などがあつたら、また参加したいと思えますか？	参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	参加したくない	12	

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

- ・インタビューするという体験はあまりする機会がないのでいい経験になった
- ・フィールドワークを通して、客層やどこの県から来ているかなど班員と話し合いながら調査できた
- ・現地にいき、課題点、良いところが明確になった。
- ・実際に道の駅に行き、職員の方のお話を聞く中で、よりこの地域の魅力がわかりました。特に、海外の方は雪と果物を目当てに米沢に訪れている、というお話が面白かったです。客観的に米沢を見ることが出来たと思います。また、地域に根付いた施設を創るための具体的な方法が明確になりました。気づいた情報をまとめ、次のFSでチームメイトと協力して活動していきます。
- ・実際のフィールドワークを通して、道の駅の現状を知ることができた。米沢への観光が目的というよりも、県内や東北地方を観光し、その帰路での寄り道というパターンが多かった。実際の道の駅の利用層を知る良い機会となったと思う。英語等が話せる観光コンサルジェの方が常勤しているという話も、観光業に携わる職業を知ることができてよかった。
- ・全国の道の駅についてや道の駅「米沢」の目的などについて考えることができた。アンケートやお話を聞いて調査することができた。

R7 FS -B第2回コース別講義・研修(10/7実施) 生徒アンケート 集計結果 (02人文学)

質問	回答番号	①					合計	合計		
		①	②	③	④	⑤				
Q1 科・系(希望)	理数探究科						33			
		3 9.1%	8 24.2%	11 33.3%	11 33.3%					
Q2 FSコース	地域振興とデータサイエンス						33			
		0 0.0%	33 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
	デザインと工学								33	
		0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
Q3 サイエンス(人文社会科学等も含む)についてどのように思うようになりましたか?	受講前から好きだったし、受講後はより好きになった						33			
		12 36.4%	13 39.4%	8 24.2%	0 0.0%	0 0.0%				
Q4 面白かったですか?	面白かった						33			
		26 78.8%	7 21.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
Q5 内容を、自分なりに理解できましたか?	理解できた						33			
		27 81.8%	5 15.2%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%				
Q6 サイエンス(人文社会科学等も含む)に対する興味・関心はどのようになりましたか?	受講前も興味・関心はあり、受講後にはもっと興味・関心が増加した						33			
		16 48.5%	11 33.3%	6 18.2%	0 0.0%	0 0.0%				
Q7 地域や社会の課題とサイエンス(人文社会科学等も含む)のつながりを実感することができましたか?	実感した						33			
		21 63.6%	10 30.3%	2 6.1%	0 0.0%	0 0.0%				
Q8 社会の各分野で、サイエンス(人文社会科学等も含む)を深く理解する人材が必要だと思うようになりましたか?	受講前も思っていた、受講後にはもっと思うようになった						33			
		17 51.5%	10 30.3%	6 18.2%	0 0.0%	0 0.0%				
Q9 将来、サイエンス(人文社会科学等も含む)に関連する職業に就きたいと思いましたが?	受講前も考えており、受講後にはもっと考えるようになった						33			
		8 24.2%	10 30.3%	6 18.2%	9 27.3%	0 0.0%				
Q10 将来の進路選択に向けて、新しい分野への興味・関心が増すなど視野を広げる機会となりましたか?	なったと思う						33			
		21 63.6%	9 27.3%	2 6.1%	1 3.0%	0 0.0%				

質問	回答番号					合計	割合
	①	②	③	④	⑤		
Q11 サイエンス(人文社会科学等も含む)を勉強することは、将来の仕事の可能性を上げてくれるので、自分にとってやりがいがあると思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	33	
	11 33.3%	14 42.4%	6 18.2%	2 6.1%	0 0.0%		
Q12 将来勉強(あるいは研究)したい分野で必要となるので、サイエンス(人文社会科学等も含む)を学習することは重要だと思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	33	
	11 33.3%	14 42.4%	7 21.2%	1 3.0%	0 0.0%		
Q13 新たな学問や取組に挑戦しようとする意欲(チャレンジ精神)はどのようになりましたか？	受講前も意欲があり、受講後はさらに意欲が高まった	受講前も意欲があったが、受講後もあまり変わらない	受講前はなかったが、受講後は意欲が高まった	受講前はなかったが、受講後もあまり変わらない	受講前よりもなくなった	33	
	16 48.5%	11 33.3%	3 9.1%	3 9.1%	0 0.0%		
Q14 試行錯誤を繰り返して課題解決に繋げる方法あるいは能力を習得できたと思えますか？	習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	そのような場面がなかった	33	
	10 30.3%	16 48.5%	5 15.2%	0 0.0%	2 6.1%		
Q15 今後、今回の講義・研修のような大学・研究機関等の研究者による講義や実験実習などがあつたら、また参加したいと思えますか？	参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	参加したくない	33	
	14 42.4%	15 45.5%	3 9.1%	1 3.0%	0 0.0%		

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

- ・異文化による言動の違いが面白かった
- ・講話を通して、中国の監視システムや、日本政府との違いがわかった。また、tiktokが欧米で禁止されている理由も知ることができてよかった。
- ・今まで興味なかった中国のシステムと文化について、本当によく知れた。そして今回お話を聞いて、以前から理解できなかった中国人の考え方について勉強してかなり納得した。同時に日本人はこの文化や考え方について知らない人が多数派だと思うから広めていきたいと思った。
- ・今回の講義を聞いて人文学への興味がさらに増しました。理由は、今回のメインの内容ではなかったのですが、中国人の考え方の基本概念である「面子」という考え方が日本人の考え方と違ってかなり異なっており、とても新鮮であると感じたからです。実際に中国で幼少期に生活していた赤倉先生であるからこそそのわかりやすい説明がとても印象に残っています。
- ・今回前回A期の医療の時と関連して虹彩認証について前詳しく知ってあまり普及されてないと思っていたが中国で使われると知った
- ・世界の様子を知るととても良い機会になりました。互いの文化を理解し、尊重し合うことで異なる価値観を持つ人たちもコミュニケーションが取りやすくなると思いました。
- ・中国と日本の政治を比べてみてとても面白かった
- ・中国と日本の政治制度、国民性など、様々な違いについて学ぶことができました。
- ・中国のシステムやルール・マナーについて知れてよかった。近年、中国人が増えてきているので、これから中国人と接する場面があつたら今日知れたことを活かしていこうと思う。
- ・中国の監視システムについて監視カメラとかがあるのはびっくりしました。TikTokから情報がいつているのが怖いと思いました。
- ・中国の監視システムについて広く知ることができた。お話を聞いていて監視は異常だと思いましたが、これが中国にしたら合っているものだとことを知り、自分の中の視野がひろがりました。
- ・中国の監視システムに関することを詳しく知ることが出来た。
- ・中国の政治の見方や、日本との間にある差異がよく分かりました。ネットなどで中国について調べることがあつたのですが、そこでは触れられなかった慣習も学べて本当に有意義な時間でした。本日はありがとうございました。
- ・中国の政治の政策やその目的について知ることができてとても面白かった。また、中国人の思考をしくて今までわからなかった言動の理由がわかって勉強になった。
- ・中国の政治制度について詳しく知り、中国共産党が一党支配を続けるために監視システムを導入しながら中国全体を支配しているということがわかりました。私にとってとても興味深い内容で、面白かったです。特にインターネット空間での監視が印象に残りました。
- ・中国の政府や監視制度について初めて知ったし、日本との違いに驚くことが多かったです。
- ・中国の謎をもっと知れた気がした。アジア問題を理解するために中国をもっと理解出来るようにしたい
- ・中国の文化や政治を知れたため、もし交流がある際に意識していきたいと思いました。

- ・中国共産党の一党支配についてよく知ることができた。支配されているのは知っていたけど、すべての情報が中共に蓄積されることは知らなかった。とても恐ろしく感じた。でも、現地の人にすればそれが常識だから、民主主義が絶対よく見えるとは限らないとも考えた。
- ・中国人の価値観や一般常識を知り、日本人とどのような違いがあるのかを理解することができた。
- ・中国人の面子への考え方が面白かったです
- ・中国政府についてや、中国の監視システムなどについてお話を聞き、日本との違いなど今まで知らなかったことを知ることができてよかった。
- ・中国政府の目的や中国人の特徴について、今まで知らなかったこともたくさん知ることができて、とてもいい学びになった。今後、中国人と関わる機会があったらぜひ参考にしたい。
- ・日本は自国の政治に対する批判などを言ってもそこまで逮捕されたり、晒されたりすることはないが、中国はネット、言論、行動など全てが監視され政治批判をすれば一発で終わりという国の仕組みであった。また、中国人の常識、マナーを学んだが、自分とは価値が合わないと思った。
- ・本日はこのような機会を設けてくださりありがとうございました

R7 FS -B第2回コース別講義・研修(10/7実施) 生徒アンケート 集計結果 (03教育)

質問	回答番号					合計	集計結果
	①	②	③	④	⑤		
Q1 科・系(希望)	理数探究科	国際探究科	普通科理系	普通科文系		16	
	6 37.5%	3 18.8%	3 18.8%	4 25.0%			
Q2 FSコース	地域振興とデータサイエンス	人文学とサイエンス	教育と科学	ライフサイエンス	機械・エネルギー工学と社会	16	
	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%	0 0.0%	0 0.0%		
	デザインと工学	マテリアルサイエンスと人間社会	バイオ産業科学と社会課題	医療の最先端			
	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%			
Q3 サイエンス(人文社会科学等も含む)についてどのように思うようになりましたか?	受講前から好きだったし、受講後はより好きになった	受講前から好きだったが、受講後もあまり変わらない	受講前から好きではなかったが、受講後は好きになった	受講前から好きではなかったし、受講後もあまり変わらない	受講前よりも嫌いになった	16	
	4 25.0%	12 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		
Q4 面白かったですか?	面白かった	どちらかといえば面白かった	どちらともいえない	どちらかといえば面白くなかった	面白くなかった	16	
	11 68.8%	5 31.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		
Q5 内容を、自分なりに理解できましたか?	理解できた	どちらかといえば理解できた	どちらともいえない	どちらかといえば理解できなかった	理解できなかった	16	
	7 43.8%	8 50.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%		
Q6 サイエンス(人文社会科学等も含む)に対する興味・関心はどのようにになりましたか?	受講前も興味・関心はあり、受講後にもっと興味・関心が増加した	受講前も興味・関心はあり、受講後もあまり変わらない	受講前は興味・関心はなかったが、受講後は興味・関心をもつようになった	受講前は興味・関心はなく、受講後もあまり変わらない	受講前よりも興味・関心はなくなった	16	
	7 43.8%	8 50.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%		
Q7 地域や社会の課題とサイエンス(人文社会科学等も含む)のつながりを実感することができましたか?	実感した	どちらかといえば実感した	どちらともいえない	どちらかといえば実感できなかった	実感できなかった	16	
	5 31.3%	7 43.8%	3 18.8%	1 6.3%	0 0.0%		
Q8 社会の各分野で、サイエンス(人文社会科学等も含む)を深く理解する人材が必要だと思うようになりましたか?	受講前も思っており、受講後にもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っており、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	16	
	7 43.8%	8 50.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%		
Q9 将来、サイエンス(人文社会科学等も含む)に関連する職業に就きたいと思いましたが?	受講前も考えており、受講後にもっと考えるようになった	受講前も考えていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は考えていなかったが、受講後は考えるようになった	受講前は考えていなかったが、受講後もあまりかわらない	受講前よりも考えなくなった	16	
	4 25.0%	10 62.5%	1 6.3%	1 6.3%	0 0.0%		
Q10 将来の進路選択に向けて、新しい分野への興味・関心が増すなど視野を広げる機会となりましたか?	なったと思う	どちらかといえばなったと思う	どちらともいえない	どちらかといえばなったと思わない	なったと思わない	16	
	6 37.5%	9 56.3%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%		

質問	回答番号					合計	図表					
	①	②	③	④	⑤							
Q11 サイエンス(人文社会科学等も含む)を勉強することは、将来の仕事の可能性を広げられるので、自分にとってやりがいがあると思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	7 43.8%	9 56.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16	
Q12 将来勉強(あるいは研究)したい分野が必要となるので、サイエンス(人文社会科学等も含む)を学習することは重要だと思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	6 37.5%	9 56.3%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	16	
Q13 新たな学問や取組に挑戦しようとする意欲(チャレンジ精神)はどのようになりましたか？	受講前も意欲があり、受講後はさらに意欲が高まった	受講前も意欲があったが、受講後もあまり変わらない	受講前はなかったが、受講後は意欲が高まった	受講前はなかったが、受講後もあまり変わらない	受講前よりもなくなった	7 43.8%	9 56.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16	
Q14 試行錯誤を繰り返して課題解決に繋げる方法あるいは能力を習得できたと思いますか？	習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	そのような場面がなかった	9 56.3%	7 43.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16	
Q15 今後、今回の講義・研修のような大学・研究機関等の研究者による講義や実験実習などがあつたら、また参加したいと思いますか？	参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	参加したくない	6 37.5%	7 43.8%	1 6.3%	1 6.3%	1 6.3%	16	

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

- ・2人で模擬授業を作ってみてどの単元をやるべきかや何を目標として生徒に学ばせるのがいいのかなど試行錯誤を続けて何がいいかを考え出すことができた。次の授業でうまくできるよう考えたい。
- ・グループの中で役割を持って活動できて良かった
- ・チームの人と授業を作ることの難しさを実感しました。本番に向けて頑張ります！
- ・どうやったら寝ない授業になるか考えるのが楽しかったです。次の本番頑張ります。
- ・ペアの人と協力して授業のだいたいを決めることができてよかった
- ・今回のFSでは、次回の模擬授業に向けて主に教材を作ることに時間を費やしました。どのようなものにすれば、中学生の相手に伝わるのか、中学生にとって楽しいものにするためにどのような流れの授業が良いのかなど、班員と相談し合って指導案の完成にととても近づくことができました。次回まで1ヶ月ほど時間があるので、その時間も使って本番に向けて準備を進めていきたいと思います。
- ・自分たちで授業を作るのもとても楽しかったです。
- ・自分の理想の授業を作る環境に身を置けるということに感謝していい授業を作っていきたいです。
- ・生徒の気持ちになって、客観的に授業を制作することができた
- ・班のメンバーで分業しながら、より良い授業に向けて準備を進められてよかった。1つの授業を作る大変さを知ったため、これからはより一層真剣に臨んでいきたい。
- ・毎回授業を考える先生がすごいとおもった

R7 FS -B第2回コース別講義・研修(10/7実施) 生徒アンケート 集計結果 (04ライフサイエンス)

	質問	回答番号					合計	図表
		①	②	③	④	⑤		
Q1	科・系(希望)	理数探究科 3 15.0%	国際探究科 2 10.0%	普通科理系 12 60.0%	普通科文系 3 15.0%		20	
Q2	FSコース	地域振興とデータサイエンス 0 0.0%	人文学とサイエンス 0 0.0%	教育と科学 0 0.0%	ライフサイエンス 20 100.0%	機械・エネルギー工学と社会 0 0.0%	20	
		デザインと工学 0 0.0%	マテリアルサイエンスと人間社会 0 0.0%	バイオ産業科学と社会課題 0 0.0%	医療の最先端 0 0.0%			
Q3	サイエンス(人文社会科学等も含む)についてどのように思うようになりましたか?	受講前から好きだったし、受講後はより好きになった 10 50.0%	受講前から好きだったが、受講後もあまり変わらない 8 40.0%	受講前から好きではなかったが、受講後は好きになった 2 10.0%	受講前から好きではなかったし、受講後もあまり変わらない 0 0.0%	受講前よりもきらいになった 0 0.0%	20	
Q4	面白かったですか?	面白かった 16 80.0%	どちらかといえば面白かった 3 15.0%	どちらともいえない 1 5.0%	どちらかといえば面白くなかった 0 0.0%	面白くなかった 0 0.0%	20	
Q5	内容を、自分なりに理解できましたか?	理解できた 17 85.0%	どちらかといえば理解できた 3 15.0%	どちらともいえない 0 0.0%	どちらかといえば理解できなかった 0 0.0%	理解できなかった 0 0.0%	20	
Q6	サイエンス(人文社会科学等も含む)に対する興味・関心はどのようになりましたか?	受講前も興味・関心はあり、受講後にはもっと興味・関心が増加した 11 55.0%	受講前も興味・関心はあり、受講後もあまり変わらない 7 35.0%	受講前は興味・関心はなかったが、受講後は興味・関心をもつようになった 1 5.0%	受講前は興味・関心はなく、受講後もあまり変わらない 1 5.0%	受講前よりも興味・関心はなくなった 0 0.0%	20	
Q7	地域や社会の課題とサイエンス(人文社会科学等も含む)のつながりを実感することができましたか?	実感した 14 70.0%	どちらかといえば実感した 5 25.0%	どちらともいえない 1 5.0%	どちらかといえば実感できなかった 0 0.0%	実感できなかった 0 0.0%	20	
Q8	社会の各分野で、サイエンス(人文社会科学等も含む)を深く理解する人材が必要だと思うようになりましたか?	受講前も思っていた、受講後にはもっと思うようになった 10 50.0%	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない 7 35.0%	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった 2 10.0%	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない 1 5.0%	受講前よりも思わなくなった 0 0.0%	20	
Q9	将来、サイエンス(人文社会科学等も含む)に関連する職業に就きたいと思いましたが?	受講前も考えており、受講後にはもっと考えるようになった 8 40.0%	受講前も考えていたが、受講後もあまりかわらない 6 30.0%	受講前は考えていなかったが、受講後は考えるようになった 1 5.0%	受講前は考えていなかったが、受講後もあまりかわらない 5 25.0%	受講前よりも考えなくなった 0 0.0%	20	
Q10	将来の進路選択に向けて、新しい分野への興味・関心が増すなど視野を広げる機会となりましたか?	なったと思う 13 65.0%	どちらかといえばなったと思う 5 25.0%	どちらともいえない 2 10.0%	どちらかといえばなったと思わない 0 0.0%	なったと思わない 0 0.0%	20	

質問	回答番号					合計	図表	
	①	②	③	④	⑤			
Q11	サイエンス(人文社会科学等も含む)を勉強することは、将来の仕事の可能性を広げられるので、自分にとってやりがいがあると思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	20	
		11 55.0%	6 30.0%	1 5.0%	2 10.0%	0 0.0%		
Q12	将来勉強(あるいは研究)したい分野で必要となるので、サイエンス(人文社会科学等も含む)を学習することは重要だと思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	20	
		11 55.0%	4 20.0%	2 10.0%	3 15.0%	0 0.0%		
Q13	新たな学問や取組に挑戦しようとする意欲(チャレンジ精神)はどのようになりましたか？	受講前も意欲があり、受講後はさらに意欲が高まった	受講前も意欲があったが、受講後もあまり変わらない	受講前はなかったが、受講後は意欲が高まった	受講前はなかったが、受講後もあまり変わらない	受講前よりもなくなった	20	
		12 60.0%	5 25.0%	1 5.0%	2 10.0%	0 0.0%		
Q14	試行錯誤を繰り返して課題解決に繋げる方法あるいは能力を習得できたと思えますか？	習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	そのような場面がなかった	20	
		11 55.0%	7 35.0%	1 5.0%	0 0.0%	1 5.0%		
Q15	今後、今回の講義・研修のような大学・研究機関等の研究者による講義や実験実習などがあつたら、また参加したいと思えますか？	参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	参加したくない	20	
		11 55.0%	6 30.0%	2 10.0%	1 5.0%	0 0.0%		

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

- ・塩分について知れたので良かった
- ・山形県の食生活の特徴について理解することができました。塩分が多くなりすぎないように気をつけていきたいと思いました。SATシステム体験を通してバランスの良い食事がこんなにも難しいのだと感ずることができました。また、朝食を取らない時がときどきあつたけれど、それはバランスの良い食事にはあまり良くないこともわかりました。忙しくても朝食は忘れないようにしたいと思います。バランスの良い食事を摂ることでたくさんのメリットがあることもわかりました。
- ・山形県は減塩が必要だと聞いた時驚きましたが、satをした時に塩分量の調節が難しかったので、もっと味付けの工夫や塩分の少ない食品を知って1日8グラムを目指します。野菜をあまり食べられていないと思うので、ゆでてかさ減らしてバランスの良い食事をめざします。
- ・自分の食生活の良いところや悪い所を知れたのでこれから改善していきたい
- ・実際に体験を通して、自分の食生活の特徴を掴むことができた。これから栄養バランスと量のどちらも意識して食べていきたい。
- ・実際の自分の食事について採点していただきました。これからの食生活の改善に繋げていきたいです。
- ・協力して、「野菜を追加する」という1つの解を導き出せたときの達成感が凄かったです。
- ・食育SATシステムで実際に体験することで、課題を実感でき、可視化することで改善しやすいと思った。
- ・食育SAT面白かったです
- ・食事の栄養バランスを考えるのが難しかった。これから健康な食生活をしていきたい
- ・食生活について考えて、野菜をたくさんたべることが心掛けていきたいと思った。
- ・食生活の足りないところをどうやって補うかを考えてできた
- ・日常の食生活について食育サツなどで自分の食事について実践的に学ぶことができこれからの自分の食生活の支えになると思いました。
- ・これからは、減塩と野菜をたくさん食べる事を心掛けていきたいです。
- ・普段の食事があまり栄養バランスが良くなかつたとわかりました。今回習ったことを活かして、これからの食生活をよりよくしていきたいです。

R7 FS -B第2回コース別講義・研修(10/7実施) 生徒アンケート 集計結果 (05機械)

質問	回答番号					合計	集計結果
	①	②	③	④	⑤		
Q1 科・系(希望)	理数探究科	国際探究科	普通科理系	普通科文系		20	
	5 25.0%	2 10.0%	12 60.0%	1 5.0%			
Q2 FSコース	地域振興とデータサイエンス	人文学とサイエンス	教育と科学	ライフサイエンス	機械・エネルギー工学と社会	20	
	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 100.0%		
	デザインと工学	マテリアルサイエンスと人間社会	バイオ産業科学と社会課題	医療の最先端			
	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%			
Q3 サイエンス(人文社会科学等も含む)についてどのように思うようになりましたか?	受講前から好きだったし、受講後はより好きになった	受講前から好きだったが、受講後もあまり変わらない	受講前から好きではなかったが、受講後は好きになった	受講前から好きではなかったし、受講後もあまり変わらない	受講前よりも嫌いになった	20	
	6 30.0%	11 55.0%	3 15.0%	0 0.0%	0 0.0%		
Q4 面白かったですか?	面白かった	どちらかといえば面白かった	どちらともいえない	どちらかといえば面白くなかった	面白くなかった	20	
	14 70.0%	6 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		
Q5 内容を、自分なりに理解できましたか?	理解できた	どちらかといえば理解できた	どちらともいえない	どちらかといえば理解できなかった	理解できなかった	20	
	11 55.0%	9 45.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		
Q6 サイエンス(人文社会科学等も含む)に対する興味・関心はどのようにになりましたか?	受講前も興味・関心はあり、受講後にもっと興味・関心が増加した	受講前も興味・関心はあり、受講後もあまり変わらない	受講前は興味・関心はなかったが、受講後は興味・関心をもつようになった	受講前は興味・関心はなく、受講後もあまり変わらない	受講前よりも興味・関心はなくなった	20	
	7 35.0%	10 50.0%	3 15.0%	0 0.0%	0 0.0%		
Q7 地域や社会の課題とサイエンス(人文社会科学等も含む)のつながりを実感することができましたか?	実感した	どちらかといえば実感した	どちらともいえない	どちらかといえば実感できなかった	実感できなかった	20	
	9 45.0%	10 50.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%		
Q8 社会の各分野で、サイエンス(人文社会科学等も含む)を深く理解する人材が必要だと思うようになりましたか?	受講前も思っており、受講後にもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っており、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	20	
	10 50.0%	9 45.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%		
Q9 将来、サイエンス(人文社会科学等も含む)に関連する職業に就きたいと思いましたが?	受講前も考えており、受講後にもっと考えるようになった	受講前も考えていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は考えていなかったが、受講後は考えるようになった	受講前は考えていなかったが、受講後もあまりかわらない	受講前よりも考えなくなった	20	
	6 30.0%	8 40.0%	2 10.0%	4 20.0%	0 0.0%		
Q10 将来の進路選択に向けて、新しい分野への興味・関心が増すなど視野を広げる機会となりましたか?	なったと思う	どちらかといえばなったと思う	どちらともいえない	どちらかといえばなつたと思わない	なつたと思わない	20	
	8 40.0%	11 55.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%		

質問	回答番号	回答					合計	グラフ
		①	②	③	④	⑤		
Q11	サイエンス(人文社会科学等も含む)を勉強することは、将来の仕事の可能性を広げてくれるので、自分にとってやりがいがあると思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった 8 40.0%	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない 9 45.0%	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった 2 10.0%	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない 1 5.0%	受講前よりも思わなくなった 0 0.0%	20	
Q12	将来勉強(あるいは研究)したい分野が必要となるので、サイエンス(人文社会科学等も含む)を学習することは重要だと思ようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった 9 45.0%	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない 7 35.0%	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった 4 20.0%	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない 0 0.0%	受講前よりも思わなくなった 0 0.0%	20	
Q13	新たな学問や取組に挑戦しようとする意欲(チャレンジ精神)はどのようになりましたか？	受講前も意欲があり、受講後はさらに意欲が高まった 12 60.0%	受講前も意欲があったが、受講後もあまり変わらない 6 30.0%	受講前はなかったが、受講後は意欲が高まった 2 10.0%	受講前はなかったが、受講後もあまり変わらない 0 0.0%	受講前よりもなくなった 0 0.0%	20	
Q14	試行錯誤を繰り返して課題解決に繋げる方法あるいは能力を習得できたと思えますか？	習得できたと思う 9 45.0%	少し習得できたと思う 8 40.0%	あまりそう思わない 2 10.0%	まったくそう思わない 0 0.0%	そのような場面がなかった 1 5.0%	20	
Q15	今後、今回の講義・研修のような大学・研究機関等の研究者による講義や実験実習などがあつたら、また参加したいと思えますか？	参加したい 10 50.0%	どちらかといえば参加したい 9 45.0%	どちらともいえない 1 5.0%	どちらかといえば参加したくない 0 0.0%	参加したくない 0 0.0%	20	

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

- ・ロボットを作るアイデアも、それを実現する技術も高基準だった
- ・今回、ロボット中心に見学しロボットの有用性、将来への実用性がわかった
- ・今回のFSの見学学習を通して日常の中で共存している機械・ロボットに施されている工夫とその過程の過酷な試行錯誤について知り、考えることが出来た。今回は開発段階の機械・ロボットを見せていただいたが、どれも、やろうと思ったきっかけがあり、それぞれの思いや信念があり、課題を解決しようと忍耐力を持って臨んでいるのだと分かった。いずれも様々な欠点を補いつつ、さらに出てきた課題を分析し、修正する事の繰り返しで、取り組む学問(今回であれば、ロボット工学)への愛と課題に対応する柔軟な思考力・想像力が大切なのだと感じた。
- ・今回は山大的工学部に行って勉強してきて空気で動く筋肉を研究しているところがあってそこは医療と少しだけ関わっていて少し興味を持ちました。リハビリなどに通っている人に対してとてもいい道具になるんじゃないかなと思いました。
- ・今回は柔らかいロボットというのが特に印象的なお話だった。人にぶつかっても大丈夫なロボットものや柔らかい人工筋肉を実際に触って学ぶことができた。
- ・妻木研、井上研、戸森研、水戸部研を通して機械で生活を便利にする仕方を学ばせていただきました。今まで知らなかった、機械の身近なところでの活躍を知り、もっとたくさん学びたいと思うようになりました。
- ・質問することで自分がわからないところがわかって面白かったし楽しかった。
- ・人との共存ができるようにたくさんの人がロボットのことを考えていて、考えることが多そうで大変そうだなと感じました。また、腰や足などの筋肉の援助になるアシストスーツなどもとても面白いなと思いました。
- ・人工筋肉の研究で農家の方などのために体の補助をするスーツが完成し、働きたくても働けないような人が再び働けるようになる事もあるだろうと考え、機械が進出できる業界は多いことを実感しました。そのため機械によって人手不足という問題も改善できるのでは無いでしょうか？
- ・人手不足や負担軽減など、人間の補助をするロボットや装置の研究が多いと感じました。印象に残った研究は、手の作業アシストについてです。ワイヤーを使って指一本一本の動きを再現するのは、細かく、難しいと思っていましたが、ある程度の滑らかさで、驚きました。
- ・人々がロボットに期待していることは様々な事があり、プログラムをすることがとても難しいが沢山の可能性を秘めていて感慨深いものだった。
- ・前回よりも、大学の中でどんな研究がなされているのかが分かった。特に印象に残ったのは人工筋肉の研究で、空気を特殊なゴムに入れるだけで筋肉のような働きをするというのがとても面白く、またビジネスの視点も持っているということでも実用的だと思った。クジラの体にくっついて生態を観察するというロボットは、実用にはまだ遠そうだが、ロマンがあつていいと思った。
- ・大学での研究内容などを知る良い機会になりました。
- ・様々なロボットを見て、日常で役に立つような機能を搭載しているのがとても良いと思った。歩く多足のロボットがかっこよくて、もっと知りたくなった。
- ・様々な研究を見学して、それぞれのブースで全然違う研究をして面白かったです。特に、最後に見学した人工筋肉の研究が印象に残りました。近くで3Dプリンタを使って部品の製作なのか、試作をしていて、私は3Dプリンタが好きなので見て楽しかったです。研究の見学をできて、本当にいい経験になりました。次回のFSでは今日得た知識を活かして探究していきたいと思えます。

R7 FS -B第2回コース別講義・研修(10/7実施) 生徒アンケート 集計結果 (06デザインと工学)

質問	回答番号	合計					
		①	②	③	④	⑤	
Q1 科・系(希望)	理数探究科	8 42.1%	3 15.8%	5 26.3%	3 15.8%	19	
	国際探究科						
Q2 FSコース	地域振興とデータサイエンス	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0	
	人文学とサイエンス						
Q3 サイエンス(人文社会科学等も含む)についてどのように思うようになりましたか？	受講前から好きだったし、受講後はより好きになった	11 57.9%	6 31.6%	2 10.5%	0 0.0%	0	
	受講前から好きだったが、受講後はあまり変わらない						
Q4 面白かったですか？	面白かった	17 89.5%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	0	
	どちらかといえば面白かった						
Q5 内容を、自分なりに理解できましたか？	理解できた	14 73.7%	5 26.3%	0 0.0%	0 0.0%	0	
	どちらかといえば理解できた						
Q6 サイエンス(人文社会科学等も含む)に対する興味・関心はどのようになりましたか？	受講前も興味・関心はあり、受講後にはもっと興味・関心が増加した	11 57.9%	6 31.6%	2 10.5%	0 0.0%	0	
	受講前も興味・関心はあり、受講後もあまり変わらない						
Q7 地域や社会の課題とサイエンス(人文社会科学等も含む)のつながりを実感することができましたか？	実感した	17 89.5%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	1	
	どちらかといえば実感した						
Q8 社会の各分野で、サイエンス(人文社会科学等も含む)を深く理解する人材が必要だと思うようになりましたか？	受講前も思っていた、受講後にはもっと思うようになった	12 63.2%	5 26.3%	2 10.5%	0 0.0%	0	
	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない						
Q9 将来、サイエンス(人文社会科学等も含む)に関連する職業に就きたいと思いましたが？	受講前も考えており、受講後にはもっと考えるようになった	7 36.8%	8 42.1%	2 10.5%	2 10.5%	0	
	受講前も考えていたが、受講後もあまりかわらない						
Q10 将来の進路選択に向けて、新しい分野への興味・関心が増すなど視野を広げる機会となりましたか？	なったと思う	14 73.7%	5 26.3%	0 0.0%	0 0.0%	0	
	どちらかといえばなったと思う						

質問	回答番号					合計	図表
	①	②	③	④	⑤		
Q11 サイエンス(人文社会科学等も含む)を勉強することは、将来の仕事の可能性を広げてくれるので、自分にとってやりがいがあると思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	19	
Q12 将来勉強(あるいは研究)したい分野で必要となるので、サイエンス(人文社会科学等も含む)を学習することは重要だと思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	19	
Q13 新たな学問や取組に挑戦しようとする意欲(チャレンジ精神)はどのようになりましたか？	受講前も意欲があり、受講後はさらに意欲が高まった	受講前も意欲があったが、受講後もあまり変わらない	受講前はなかったが、受講後は意欲が高まった	受講前はなかったが、受講後もあまり変わらない	受講前よりもなくなった	19	
Q14 試行錯誤を繰り返して課題解決に繋げる方法あるいは能力を習得できたと思えますか？	習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	そのような場面がなかった	19	
Q15 今後、今回の講義・研修のような大学・研究機関等の研究者による講義や実験実習などがあつたら、また参加したいと思えますか？	参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	参加したくない	19	

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

- ・「よい」という条件は人によって大きく異なったり、文化などによって変わるのとはものと改めて実感した。
- ・アイマスクをつけて自分が今どこに何人で行っているのかを考える活動では、意外とわからなくて難しかったけど仲間と協力して答えることができてよかったです。いろんな体験を通して視覚障害者やお年寄りの視点に立っていろいろ考えられてよかったです。
- ・デザインとはただ造形することではないことを知ることができた。また視覚障がい者の疑似体験から音の重要さや聞こえ方の違いなども学ぶことができ、より良い音環境を作るためには様々な人のことを考えながらデザインすることが重要だと思った。
- ・デザインについてより知ることができて良かったです
- ・デザインにらつての正しい知識や定義、目標一知ることができた。また、障害を持っている人や年齢の違いなどのさまざまな人の視点からふさわしいもの考えることが大切だということを知れた
- ・はじめに文理の垣根を超えた視点、とあって、講話を通じて、物理的に聞こえる音と心によって聞こえる音があらとわかりました。みんなが過ごしやすい社会にするためには、ひとりひとり違う「よい」聞こえ方も、物理的にある音とある音の相性を知ったり、どちらの視点も必要だとわかりました。特定の人に音を聞かせるのは難しいから、ある社会、時代、文化によって捉えられ方が変わる音を知らなければいけないとわかりました。だから、いろんな視点や知識を得て、考えることが大切だとわかりました。
- ・学んだことはいつか自分の力になるから、今のうちからいろんなことを吸収します。”
- ・音に関する関心がさらに深まり、音環境の面からも普段の生活で意識を向けることでよりよい社会環境につながることを学んだので、将来の自分の生き方に活かせたらなと思いました。視覚障害の体験をしてみて、私はまだあまり関わったことは無いけど、手伝いの方に気をつけて関わりを大切にしていきたいです。
- ・音の聞こえ方が、聞く人の個人史によって大きく変わることには驚いた。今までは比喩表現的なものと解釈していたが、実際の研究でかなりの差があるという結果が出ていることを知れた。もっと音の化学について知ってみたいと思った
- ・工学の面白さの一つに触れられたと思います。とても楽しかったです
- ・視覚から得られる情報にどれだけ頼っていたかを改めて実感した。疑似体験などを通して、何かのデザインを掴むにはそのデザインを使う人のことを知る必要があると知れた。
- ・視覚と聴覚の関連性を実感することができた。環境の条件によって、音の重要さや感じ方が異なるのだと分かった。さまざまな人々が置かれた状況を想定して社会をつくっていく事が重要だと思った。
- ・視覚障がい者体験では、見えないのに誰かに何処かに向かって誘導されるというのがとても怖かったし、待ち時間も人の歩か音がとても気になった。盲導鈴は全然見つけられなくて、びっくりした。
- ・視覚障害者の世界の音の重要性を学ぶことができた。今後の社会で音とどう付き合うか考えることができた
- ・実際にアイマスクをして視覚障害者の疑似体験をして新たな視点を持つことが出来てとても良い体験になりました。今後は様々な視点で物事を見るようにしようと思いました。
- ・実際に視覚障害の疑似体験をしてみて音はとても大事なものだと言った。音と言っても高さや聞く人の思いが強く関わっているんだなと思った。
- ・先生の講話と視覚障害者の疑似体験を通して、音の聞こえ方は文化や状況、個人史によって大きく異なり、デザインの定義でもある「よい状態をつくる」ことはまず、人々によっての「よい」条件を知ることから始まるということがわかった。興味深い話だった。

R7 FS -B第2回コース別講義・研修(10/7実施) 生徒アンケート 集計結果 (07マテリアル)

	質問	回答番号					合計	集計結果
		①	②	③	④	⑤		
Q1	科・系(希望)	理数探究科 6 31.6%	国際探究科 3 15.8%	普通科理系 8 42.1%	普通科文系 2 10.5%		19	
Q2	FSコース	地域振興とデータサイエンス 0 0.0%	人文学とサイエンス 0 0.0%	教育と科学 0 0.0%	ライフサイエンス 0 0.0%	機械・エネルギー工学と社会 0 0.0%	19	
		デザインと工学 0 0.0%	マテリアルサイエンスと人間社会 19 100.0%	バイオ産業科学と社会課題 0 0.0%	医療の最先端 0 0.0%			
Q3	サイエンス(人文社会科学等も含む)についてどのように思うようになりましたか?	受講前から好きだったし、受講後はより好きになった 9 47.4%	受講前から好きだったが、受講後もあまり変わらない 7 36.8%	受講前から好きではなかったが、受講後は好きになった 1 5.3%	受講前から好きではなかったし、受講後もあまり変わらない 2 10.5%	受講前よりもきらいになった 0 0.0%	19	
Q4	面白かったですか?	面白かった 11 57.9%	どちらかといえば面白かった 8 42.1%	どちらともいえない 0 0.0%	どちらかといえば面白くなかった 0 0.0%	面白くなかった 0 0.0%	19	
Q5	内容を、自分なりに理解できましたか?	理解できた 13 68.4%	どちらかといえば理解できた 5 26.3%	どちらともいえない 1 5.3%	どちらかといえば理解できなかった 0 0.0%	理解できなかった 0 0.0%	19	
Q6	サイエンス(人文社会科学等も含む)に対する興味・関心はどのようになりましたか?	受講前も興味・関心はあり、受講後にはもっと興味・関心が増加した 10 52.6%	受講前も興味・関心はあり、受講後もあまり変わらない 6 31.6%	受講前は興味・関心はなかったが、受講後は興味・関心をもつようになった 3 15.8%	受講前は興味・関心はなく、受講後もあまり変わらない 0 0.0%	受講前よりも興味・関心はなくなった 0 0.0%	19	
Q7	地域や社会の課題とサイエンス(人文社会科学等も含む)のつながりを実感することができましたか?	実感した 11 57.9%	どちらかといえば実感した 5 26.3%	どちらともいえない 3 15.8%	どちらかといえば実感できなかった 0 0.0%	実感できなかった 0 0.0%	19	
Q8	社会の各分野で、サイエンス(人文社会科学等も含む)を深く理解する人材が必要だと思うようになりましたか?	受講前も思っていた、受講後にはもっと思うようになった 9 47.4%	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない 8 42.1%	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった 2 10.5%	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない 0 0.0%	受講前よりも思わなくなった 0 0.0%	19	
Q9	将来、サイエンス(人文社会科学等も含む)に関連する職業に就きたいと思いませんか?	受講前も考えており、受講後にはもっと考えるようになった 6 31.6%	受講前も考えていたが、受講後もあまりかわらない 8 42.1%	受講前は考えていなかったが、受講後は考えるようになった 3 15.8%	受講前は考えていなかったが、受講後もあまりかわらない 1 5.3%	受講前よりも考えなくなった 1 5.3%	19	
Q10	将来の進路選択に向けて、新しい分野への興味・関心が増すなど視野を広げる機会となりましたか?	なったと思う 9 47.4%	どちらかといえばなったと思う 8 42.1%	どちらともいえない 2 10.5%	どちらかといえばなったと思わない 0 0.0%	なったと思わない 0 0.0%	19	

質問	回答番号					合計	図表					
	①	②	③	④	⑤							
Q11 サイエンス(人文社会科学等も含む)を勉強することは、将来の仕事の可能性を広げられるので、自分にとってやりがいがあると思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	8 42.1%	7 36.8%	4 21.1%	0 0.0%	0 0.0%	19	
Q12 将来勉強(あるいは研究)したい分野で必要となるので、サイエンス(人文社会科学等も含む)を学習することは重要だと思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	10 52.6%	6 31.6%	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	19	
Q13 新たな学問や取組に挑戦しようとする意欲(チャレンジ精神)はどのようになりましたか？	受講前も意欲があり、受講後はさらに意欲が高まった	受講前も意欲があったが、受講後もあまり変わらない	受講前はなかったが、受講後は意欲が高まった	受講前はなかったが、受講後もあまり変わらない	受講前よりもなくなった	8 42.1%	7 36.8%	3 15.8%	1 5.3%	0 0.0%	19	
Q14 試行錯誤を繰り返して課題解決に繋げる方法あるいは能力を習得できたと思えますか？	習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	そのような場面がなかった	6 31.6%	10 52.6%	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	19	
Q15 今後、今回の講義・研修のような大学・研究機関等の研究者による講義や実験実習などがあつたら、また参加したいと思えますか？	参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	参加したくない	10 52.6%	7 36.8%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	19	

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

- ・とてもためになったと思いますし面白かったです。自転車は大変でした
- ・バイオガス発電と言う日本でまだ浸透していないことで活動している方の話を聞くことができ、自分にとってとても良い学びとなりました。
- ・バイオガス発電について詳しく学べたので良かったです。また、色々なところでエネルギーを循環させているところに驚きました。
- ・バイオマス発電で木のチップをつかうのは日本だけだと知ってとても驚いた。日本にいただけではわからない視点もあるのだと再確認できた
- ・バイオ発電というままで全く関わってこなかった方法を間近で見ることができてよかった
- ・環境に良いバイオマスの発電のはなしをきけた。発電するだけでなくその過程で出る熱なども利用しているところに驚いた。
- ・今回、バイオマス発電について学びました。受講前、バイオマス発電について聞いた事はたくさんありますが、あまり実感が湧かなく、どのようなことをしているのかわかっていませんでした。しかし、受講後、こんなにも身の回りの生活や世界全体にも関わっており、環境への配慮がよいことが改めて理解することが出来ました。
- ・再生可能エネルギーによる発電について学び、自分の中では「再生可能エネルギーっていいことしかないじゃん」と思っていたけれど、実際にはデメリットも多くあることを知り、考え方が変わりました。
- ・始めて知った知識が多く、エネルギーのロスが少なくなっていることも知ることができた。
- ・自分の住んでいる地域で先進的な取り組みが行われていることを知らなかったのも、とても良い経験になった。
- ・実際に新しい分野を開拓している方の話を聞くことができ、自分にとってとても良い経験となりました。今回の講義を機にバイオガス発電についてももっと調べてみようとも思いました。
- ・地域の再生可能エネルギーを利用した発電などの話を聞いて良かった。
- ・父がバイオマス発電をする企業で働いており、以前から興味はあったが、受講して、問題点や仕組みなど知らなかったことがたくさんしてれていい経験になった

R7 FS -B第2回コース別講義・研修(10/7実施) 生徒アンケート 集計結果 (08バイオ)

	質問	回答番号					合計	集計結果
		①	②	③	④	⑤		
Q1	科・系(希望)	理数探究科 6 50.0%	国際探究科 0 0.0%	普通科理系 4 33.3%	普通科文系 2 16.7%		12	
Q2	FSコース	地域振興とデータサイエンス 0 0.0%	人文学とサイエンス 0 0.0%	教育と科学 0 0.0%	ライフサイエンス 0 0.0%	機械・エネルギー工学と社会 0 0.0%	12	
		デザインと工学 0 0.0%	マテリアルサイエンスと人間社会 0 0.0%	バイオ産業科学と社会課題 12 100.0%	医療の最先端 0 0.0%			
Q3	サイエンス(人文社会科学等も含む)についてどのように思うようになりましたか?	受講前から好きだったし、受講後はより好きになった 8 66.7%	受講前から好きだったが、受講後もあまり変わらない 4 33.3%	受講前から好きではなかったが、受講後は好きになった 0 0.0%	受講前から好きではなかったし、受講後もあまり変わらない 0 0.0%	受講前よりもきらいになった 0 0.0%	12	
Q4	面白かったですか?	面白かった 10 83.3%	どちらかといえば面白かった 2 16.7%	どちらともいえない 0 0.0%	どちらかといえば面白くなかった 0 0.0%	面白くなかった 0 0.0%	12	
Q5	内容を、自分なりに理解できましたか?	理解できた 10 83.3%	どちらかといえば理解できた 2 16.7%	どちらともいえない 0 0.0%	どちらかといえば理解できなかった 0 0.0%	理解できなかった 0 0.0%	12	
Q6	サイエンス(人文社会科学等も含む)に対する興味・関心はどのようになりましたか?	受講前も興味・関心はあり、受講後ももっと興味・関心が増加した 10 83.3%	受講前も興味・関心はあり、受講後もあまり変わらない 2 16.7%	受講前は興味・関心はなかったが、受講後は興味・関心をもつようになった 0 0.0%	受講前は興味・関心はなく、受講後もあまり変わらない 0 0.0%	受講前よりも興味・関心はなくなった 0 0.0%	12	
Q7	地域や社会の課題とサイエンス(人文社会科学等も含む)のつながりを実感することができましたか?	実感した 6 50.0%	どちらかといえば実感した 5 41.7%	どちらともいえない 1 8.3%	どちらかといえば実感できなかった 0 0.0%	実感できなかった 0 0.0%	12	
Q8	社会の各分野で、サイエンス(人文社会科学等も含む)を深く理解する人材が必要だと思うようになりましたか?	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった 10 83.3%	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない 2 16.7%	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった 0 0.0%	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない 0 0.0%	受講前よりも思わなくなった 0 0.0%	12	
Q9	将来、サイエンス(人文社会科学等も含む)に関連する職業に就きたいと思いましたが?	受講前も考えており、受講後はもっと考えるようになった 6 50.0%	受講前も考えていたが、受講後もあまりかわらない 3 25.0%	受講前は考えていなかったが、受講後は考えるようになった 2 16.7%	受講前は考えていなかったが、受講後もあまりかわらない 1 8.3%	受講前よりも考えなくなった 0 0.0%	12	
Q10	将来の進路選択に向けて、新しい分野への興味・関心が増すなど視野を広げる機会となりましたか?	なったと思う 9 75.0%	どちらかといえばなったと思う 3 25.0%	どちらともいえない 0 0.0%	どちらかといえばなったと思わない 0 0.0%	なったと思わない 0 0.0%	12	

質問	回答番号					合計	割合
	①	②	③	④	⑤		
Q11 サイエンス(人文社会科学等も含む)を勉強することは、将来の仕事の可能性を上げてくれるので、自分にとってやりがいがあると思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	9	75.0%
	2	1	0	0	12	16.7%	8.3%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
Q12 将来勉強(あるいは研究)したい分野で必要となるので、サイエンス(人文社会科学等も含む)を学習することは重要だと思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	10	83.3%
	2	0	0	0	12	16.7%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
Q13 新たな学問や取組に挑戦しようとする意欲(チャレンジ精神)はどのようになりましたか？	受講前も意欲があり、受講後はさらに意欲が高まった	受講前も意欲があったが、受講後もあまり変わらない	受講前はなかったが、受講後は意欲が高まった	受講前はなかったが、受講後もあまり変わらない	受講前よりもなくなった	10	83.3%
	1	1	0	0	12	8.3%	8.3%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
Q14 試行錯誤を繰り返して課題解決に繋げる方法あるいは能力を習得できたと思えますか？	習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	そのような場面がなかった	8	66.7%
	4	0	0	0	12	33.3%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
Q15 今後、今回の講義・研修のような大学・研究機関等の研究者による講義や実験実習などがあつたら、また参加したいと思えますか？	参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	参加したくない	7	58.3%
	5	0	0	0	12	41.7%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

- ・ウリ科とかたくさんの特徴の見分け方があるのを知り、新たな知識が身についたことが楽しかったです。
- ・バイオ産業に興味があつたから
- ・最初は体験型学習のような感じでグループで野菜と果物を科に分けることをしました。分類の仕方は花なのかと思っていたけれど、実際はもっと多くの方法があることを知った。また、ウリ科を縦に切ることが多いのはウリ科の野菜を横に切ると徳川家の家紋に似た模様がでて、刃向かうことを意味しているように思われるからという説があるのも社会と科学の関わりを感じる機会になり面白いと思った。友人が質問してたのを見て私も講義から疑問を見つけることを実践していきたいと思った。最後の方に将来のことについての助言もいただけていい機会にできたと感じた。
- ・受粉システムの違いについて教授の考えをお聞きしながら知識を深め、自分の考えをより深めることが出来たので良かった。
- ・植物について種子や花から詳しく考えることができ、新しい学びになりました。また、これからの人生において大切なこともお聞きできてよかったです。
- ・農学について知らなかった知識を得ることができました。次回の講義や進路選択に活かし、実生活にも役立たせていきたいです。
- ・普段は気にしないようなことを探究できて楽しかった。将来についても考えることができた。また選び方のポイントも知れて、いい機会でした。
- ・普段食べている野菜を分類することがなかったし、花や果実の形をよく見たことがなかったので、面白かった。今後、買い物にいったら、野菜を見る時には、何科なのかやどうやって成長したかを考えてみたい。
- ・野菜を実際に切ったり見てみたりしてこの野菜にはこの構造があるからこの科に分けることができるなど分類される理由などが分かり植物に対する興味や関心がより一層深まりました。

R7 FS -B第2回コース別講義・研修(10/7実施) 生徒アンケート 集計結果 (09医療)

	質問	回答番号					合計	図表
		①	②	③	④	⑤		
Q1	科・系(希望)	理数探究科 7 26.9%	国際探究科 2 7.7%	普通科理系 15 57.7%	普通科文系 2 7.7%		26	
Q2	FSコース	地域振興とデータサイエンス 0 0.0%	人文学とサイエンス 0 0.0%	教育と科学 0 0.0%	ライフサイエンス 0 0.0%	機械・エネルギー工学と社会 0 0.0%	26	
		デザインと工学 0 0.0%	マテリアルサイエンスと人間社会 0 0.0%	バイオ産業科学と社会課題 0 0.0%	医療の最先端 26 100.0%			
Q3	サイエンス(人文社会科学等も含む)についてどのように思うようになりましたか?	受講前から好きだったし、受講後はより好きになった 12 46.2%	受講前から好きだったが、受講後もあまり変わらない 11 42.3%	受講前から好きではなかったが、受講後は好きになった 3 11.5%	受講前から好きではなかったし、受講後もあまり変わらない 0 0.0%	受講前よりもきらいになった 0 0.0%	26	
Q4	面白かったですか?	面白かった 18 69.2%	どちらかといえば面白かった 6 23.1%	どちらともいえない 2 7.7%	どちらかといえば面白くなかった 0 0.0%	面白くなかった 0 0.0%	26	
Q5	内容を、自分なりに理解できましたか?	理解できた 14 53.8%	どちらかといえば理解できた 10 38.5%	どちらともいえない 2 7.7%	どちらかといえば理解できなかった 0 0.0%	理解できなかった 0 0.0%	26	
Q6	サイエンス(人文社会科学等も含む)に対する興味・関心はどのようになりましたか?	受講前も興味・関心はあり、受講後にはもっと興味・関心が增加了 12 46.2%	受講前も興味・関心はあり、受講後もあまり変わらない 8 30.8%	受講前は興味・関心はなかったが、受講後は興味・関心をもつようになった 5 19.2%	受講前は興味・関心はなく、受講後もあまり変わらない 1 3.8%	受講前よりも興味・関心はなくなった 0 0.0%	26	
Q7	地域や社会の課題とサイエンス(人文社会科学等も含む)のつながりを実感することができましたか?	実感した 23 88.5%	どちらかといえば実感した 2 7.7%	どちらともいえない 1 3.8%	どちらかといえば実感できなかった 0 0.0%	実感できなかった 0 0.0%	26	
Q8	社会の各分野で、サイエンス(人文社会科学等も含む)を深く理解する人材が必要だと思うようになりましたか?	受講前も思っていた、受講後にはもっと思うようになった 19 73.1%	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない 4 15.4%	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった 3 11.5%	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない 0 0.0%	受講前よりも思わなくなった 0 0.0%	26	
Q9	将来、サイエンス(人文社会科学等も含む)に関連する職業に就きたいと思いましたが?	受講前も考えており、受講後にはもっと考えるようになった 12 46.2%	受講前も考えていたが、受講後もあまりかわらない 8 30.8%	受講前は考えていなかったが、受講後は考えるようになった 4 15.4%	受講前は考えていなかったが、受講後もあまりかわらない 2 7.7%	受講前よりも考えなくなった 0 0.0%	26	
Q10	将来の進路選択に向けて、新しい分野への興味・関心が増すなど視野を広げる機会となりましたか?	なったと思う 15 57.7%	どちらかといえばなったと思う 8 30.8%	どちらともいえない 3 11.5%	どちらかといえばなったと思わない 0 0.0%	なったと思わない 0 0.0%	26	

質問	回答番号					合計	図表
	①	②	③	④	⑤		
Q11 サイエンス(人文社会科学等も含む)を勉強することは、将来の仕事の可能性を上げてくれるので、自分にとってやりがいがあると思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	26	
Q12 将来勉強(あるいは研究)したい分野で必要となるので、サイエンス(人文社会科学等も含む)を学習することは重要だと思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	26	
Q13 新たな学問や取組に挑戦しようとする意欲(チャレンジ精神)はどのようになりましたか？	受講前も意欲があり、受講後はさらに意欲が高まった	受講前も意欲があったが、受講後もあまり変わらない	受講前はなかったが、受講後は意欲が高まった	受講前はなかったが、受講後もあまり変わらない	受講前よりもなくなった	26	
Q14 試行錯誤を繰り返して課題解決に繋げる方法あるいは能力を習得できたと思えますか？	習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	そのような場面がなかった	26	
Q15 今後、今回の講義・研修のような大学・研究機関等の研究者による講義や実験実習などがあつたら、また参加したいと思えますか？	参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	参加したくない	26	

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

- ・とても面白かったです。自分的には海外に行って研究したりなどの国外に出る発想はなかったのですが、今回の講話を聞いて自分の視野が広がったと思います。
- ・フィリピンに10年間駐在し研究した齊藤さんの現地での貴重なお話を直接きくことができ、良い機会になりました。海外での生活や研究は知らなかったことばかりで自分の視野が広がりました。
- ・フィリピンの医療面の少し手が届いていない部分とその経済的要因を知り、これからの医療の課題について考える機会になった。
- ・海外でご活躍されていた方のお話を聞いて、海外の医療面で足りていない部分を日本人が補えることも分かったので、日本国内の医療や現状だけでなく、海外にも目を向けていきたいと思いました。
- ・感染症について今まで知らなかったことをたくさん知ることがいい機会になりました。
- ・感染症のデング熱や狂犬病、日本脳炎などのことを詳しく知れたのでよかった。日本にないとはいえ、狂犬病などに苦しめられてる方がいるのは事実なので、少しでも力になれるようにこれからも勉強を頑張っていきたいです
- ・感染病についての講話を聞いて、人間にも狂犬病がうつる危険性があると知ったので、毎日のウイルス予防を徹底して健康に気を使っていきたいです。
- ・現地に行って研究をするということは実際に課題を見ることができるといって大切だと実感した。国によって流行ってるウイルスや、その症状、強さが違くて、多くの研究をする必要があった。そのために、海外の研究所と手を結んだり、医学以外の部門に精通している方と協力するということが必須である。今回の講話を経て研究際の心構えや、今の現状を知り、医学に興味を持つきっかけになった。
- ・今まで聞いたことはあつたけど詳しくは知らなかったことを知る機会になった。
- ・今回の講話では熱帯医学について学ぶことができました。熱帯では特有の感染症が多くあり、輸入感染することもある危険性を知り、ただ手洗いうがい、日々の生活習慣を整えるだけでなく、しっかり予防接種を受けて予防していくことがとても大切だということを知ることができました。講話の最後に「子育てしながら海外赴任をする」というものが出てきました。講師の先生が子育てをしながら海外赴任ができたのは周りの方々のサポートと理解があつたからだとおっしゃっていたのでこれからは学習だけでなく周りの人たちとのつながり、コミュニケーションも大切に過ごしていきたいと感じました。
- ・今回の講話でフィリピン赴任での研究を主にお聞きしたが、同じアジア、近隣国であっても、環境や生活、そこに住む生き物によって感染症状況が大きく変わっていることを知り、環境が全然違う国でもそこで研究を活かすことができるのはすごい興味深いと思つたし、研究において、解明できるものが増えたと共にその地域その土地にあつた実施法を考えなければならぬのは難しい部分でもあるなと改めて理解できた。
- ・今回の講話では感染症が人や社会にどのような影響を与えるのかを知ることができて、とても良かったと思います。
- ・今回は日本の医療についてではなくフィリピンについての医療でだったのでかなり自分の医療の視野が広がったと思います。日本では当たり前になっている感染症の治療やかかりにくさというものはなかなかないものではないかと思つた。

- ・子育てしながら海外で研究を続けるのは普通に考えて難しすぎると思っていたけど今日の講話を受けて怖がらず挑戦してみることが大切なんだなと思いました。また、海外で研究をするのも興味があって面白そうだなと思いました。
- ・自分たちがあまり知らされていない海外での現状が日本に比べてとても大変であることを知れた。国、行政がそのようなについて考え一つ一つの問題に取り組んでいかなければならないと感じた
- ・自分の知らなかった感染症について知ることが出来ました。同じウイルスでも日本では普通だったりフィリピンではそうではなかったりして驚きました。
- ・実際に海外で研究をしていた方の話を聞けることは中々無いのでとても勉強になりました。今日の講話で感染症を減らすには科学だけでなく社会の協力が重要なことがわかりました。
- ・他国の役に立つには、座学でその国について学ぶだけでなく実際に現地に行ってその人たちのニーズを把握することが大事、つまり自分の目で確かめることが大事という言葉が刺さりました。
- ・日本ではなく、フィリピンという違った環境で医療に携わることの大変さも伝わったが、その中でも面白いと思いつながら仕事をしていく姿があり、とても理想的だと感じた。実際に現地の人たちが何を必要としているのかを考え、訪問したり健康を確認したりしてコミュニティを広げることで現地の人たちとの関わりも深くなり、より健康面を見れる環境を作っていて環境作りの大切さを知った。今後、海外などにも目を向けてどんな状況なのかについてなどにも関心を向けていきたい。
- ・日本でメジャーな病気、かかっても治る感染症が、ザンビアなどでは入院しなければ助からない病気で、最悪の場合亡くなってしまう可能性があることを知りました。とても残念で、今の自分にできることを積極的にやっていきたいなと思いました。狂犬病に興味を持ちました。
- ・日本とは異なる環境にいと、課題になっている事等が異なることが改めてわかりました。今回の講和でのフィリピンの話では日本とも関わり深いところもあり、今回のことに限らず様々な場面で視野を広げるには世界全体を通して客観的に見るのが大切だと思いました
- ・日本とは全く環境の違うフィリピンの現状やそこでの取り組みについての講話だったから感染症という今まで何度も聞いたことがあるテーマでも全く違う視点の話でとても良い機会になったと思う。
- ・日本の医療の技術が世界で役に立つことを実体験を元に学べたことで将来の視野が広がったし、より興味が湧いた